



## 「2015 年アムール・オホーツクコンソーシアム第四回会合に 向けた国際ワークショップ」の開催について（お知らせ）

### 開催概要：

アムール・オホーツクコンソーシアムは、ロシア極東から中国東北部に広がるアムール川流域と、その下流に広がるオホーツク海をつなぐ水・物質循環システムの解明並びにこの環境基盤に依存して営まれている社会・経済の持続可能性について、学際的な立場から議論し、政策提言するための多国間による国際学術ネットワークです。

本コンソーシアムは北海道大学低温科学研究所附属環オホーツク観測研究センターに事務局を置き、アムール海とオホーツクの環境保全に向けた諸活動を行っています。

今回、12月17日（水）・18日（木）にこの「アムール・オホーツクコンソーシアム」の代表者会議を北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターにて開催します。

今回の代表者会議では、2009年11月の本コンソーシアム設立以降の議論を整理し、環オホーツク地域の持続可能な環境利用を進めるために、各国が具体的に取り組むべき課題を整理し、とりまとめることを主たる議題とし、2015年に中国ハルビン市で開催を予定している第四回アムール・オホーツクコンソーシアム国際会合の準備に向けた議論も行う予定です。

### 開催趣旨：

アムール川流域とオホーツク海という大陸と外洋規模の陸海連環を学際的な立場から研究し、得られた成果を環境利用・保全のための政策提言につなげるための議論を行います。

日程：2014年12月17日（水）10：00-18：00

12月18日（木）9：00-12：00

場所：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター大会議室（403）

（札幌市北区北9西7）札幌駅北口より徒歩13分

主催：北海道大学低温科学研究所環オホーツク観測研究センター、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター

共催：人間文化研究機構総合地球環境学研究所

参加対象・募集人数：一般の方・学生も参加できます（参加申込不要）

**参加費：** 無料

**言語：** ロシア語・中国語・モンゴル語から日本語への逐次通訳あり

**プログラム：** 添付資料を参照ください

**申し込み期間・方法：** 当日，会場受付までお越しく下さい（事前申込不要）

**お問い合わせ先**

所属・職・氏名：北海道大学低温科学研究所環オホーツク観測研究センター・アムールオホーツクコンソーシアム担当・篠原琴乃（しのはら ことの）

TEL：011-706-7664 FAX：011-706-7142 E-mail：ao-consortium@pop.lowtem.hokudai.ac.jp

# 2015年アムール・オホーツクコンソーシアム 第四回会合に向けた国際ワークショップ

**場所：** 北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター大会議室 403  
札幌市北区北9条西7丁目 Tel: 011-706-2388 (直通)

会場へのアクセスはこちらのHPをご覧ください：  
<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/center/srcmap-j3.html>  
\* 参加申込不要（当日会場までお越しください）

**主催：**  
北海道大学 低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター  
北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター

**共催：**  
総合地球環境学研究所

**使用言語：** ロシア語・中国語・モンゴル語から日本語への逐次通訳

**セッション：**  
**セッション1** アムール・オホーツク地域の環境・持続可能な発展に関する進展  
**セッション2** アムール・オホーツク地域の持続可能な未来へ向けての提案  
**セッション3** 2015年ハルビンでの国際会合へ向けて

**実行委員：**  
江淵 直人 北海道大学低温科学研究所・所長  
児矢野 マリ 北海道大学大学院法学研究科・教授  
白岩 孝行 北海道大学低温科学研究所環オホーツク観測研究センター・准教授  
笹 志剛 黒龍江省社会科学院東北アジア研究所・所長  
田畑 伸一郎 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・教授  
オウンバートル ダンバラジャ モンゴル気象水文研究所・主任研究員  
ピョートル バクラノフ ロシア科学アカデミー極東支部太平洋地理学研究所・所長  
(50音順)

## プログラム

### 2014年12月17日(水) -----

10:00-10:10 開会の辞 江淵直人(北海道大学低温科学研究所・所長)

#### セッション1 アムール・オホーツク地域の環境・持続可能な発展に関する進展(座長:田畑伸一郎)

10:10-10:50 日本からの報告 **白岩孝行**(北海道大学 低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター)  
「アムール・オホーツク地域の環境を理解するための日本における学術・行政的取り組み」

10:50-11:30 ロシアからの報告 **ピョートル バクラノフ**(ロシア科学アカデミー 太平洋地理学研究所)  
「アムール川流域において実施されたロシアの研究動向」

11:30-12:10 中国からの報告 **笈志剛**(黒龍江省社会科学院 東北アジア研究所)  
「中国国境付近における環境変化と挑戦:黒龍江流域における環境研究」

12:10-12:50 モンゴルからの報告 **オユンバートル ダンバラジャ**(モンゴル気象水文研究所)  
「アムール川流域モンゴル領における最近の水文ならびに水資源研究・事業のレビュー」

12:50-14:30 休憩

#### セッション2 アムール・オホーツク地域の持続可能な未来へ向けての提案(座長:白岩孝行)

14:30-15:10 **遅曉徳**(黒龍江省環境保護科学研究院)  
「黒龍江省環境保護科学研究院の紹介」

15:10-15:50 **石井敦**(東北大学東北アジア研究センター)・**児矢野マリ**(北海道大学 大学院法学研究科)  
「環境協力が外交か?越境大気汚染からの教訓と将来への指針」

15:50-16:20 休憩

16:20-17:00 **田畑伸一郎**(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター)  
「北海道大学のロシアに対する新たな取組み:極東の大学および北極圏研究とのネットワークの発展」

17:00-18:00 ディスカッション

18:30-20:30 懇親会

**2014年12月18日(木)** -----

**セッション3 2015年ハルビンでの国際会合へ向けて(進行役:白岩孝行)**

09:00-12:00 ディスカッション

お問い合わせ先

北海道大学低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター  
アムール・オホーツクコンソーシアム事務局

Tel: 011-706-7664 Fax: 011-706-7142

Email: [ao-consortium@pop.lowtem.hokudai.ac.jp](mailto:ao-consortium@pop.lowtem.hokudai.ac.jp)